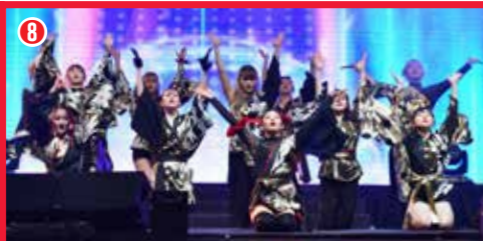


Petaling Jaya International Folklore Festival 2022

ベタリングジャヤ インターナショナル フォークロアフェスティバル

三芳町と姉妹都市であるマレーシア、ペタリングジャヤ市で開催された「国際フォークロアフェスティバル」。今回、三芳町からは、公募の結果10人のダンスチーム「MRK team by SAKURA」の皆さんが出演しました。披露したのは、照井さくらさん振付の和をテーマにしたストリートダンス「出陣～Shutsujin～」。12/3(土)のフェスティバル本番では来場した約1万人の観客の前で圧巻のパフォーマンスを披露しました。

①本番に向け、現地でも練習と調整。②～⑤フェスティバル本番の前段として商業施設で実施されたポケットショーでダンスを初披露。⑥～⑩12/3(土)の本番。日本以外の6か国の出演国と共に国際色豊かなイベントを盛り上げました。



イベントの様子は町HPから



広報に掲載された人で希望者には、写真を差し上げます。秘書広報室 ☎ 049 (258) 0019(内線312) へ。

↓演目の中で、思いを寄せる安珍の姿を追う清姫。



車人形公演開催！ 町の伝統芸能が3年ぶりに披露

12/4(日)、コピスみよしで車人形公演が開催されました。今回の演目は「寿式三番叟」「車人形教室」「日高川入相花玉恋闘路(ひだかがわりあいざくらこいやみじ) 安珍・清姫恋物語」。説経節は三代目若松若太夫が演じました。コロナ禍で3年ぶりとなった公演には253人が来場。迫真の演技と車人形の仕組みや物語の解説を交えた工夫を凝らした公演に大きな拍手が送られました。

↓実際に、日本各地に即日出荷されるG-camにビス留め。



↑オンライン交流

小学生がものづくりの現場を体験 唐小児童(株)MIYOSHI訪問

唐沢小学校の5年生が社会科の授業の一環でオンライン交流を経て11/30(木)と12/6(火)に町内企業(株)MIYOSHIの工場を見学。電子機器製造など様々な開発や製造を行う同社製監視カメラ「G-cam」のビス留めから梱包を1人1台全員が体験し、ある児童の製品は北海道へ届けられました。児童たちは興奮しつつも、社会を支える「ものづくり」の現場を体験し、働くことの楽しさを感じていました。

↓オープンしたばかりのアスレチックで遊ぶ子ども達。



緑地公園に新たな遊び場 アスレチック広場が開園

11/19(土)、総合運動公園横の緑地公園内に、アスレチック広場がオープンし、開園式が行われました。開園式では参加した子ども達がターザンロープに掴まって滑りながらテープカットのテープを切って開園。「ゆかなかかかると」とのフルート演奏が響き渡る中、木々に囲まれた6種類の木製アスレチック遊具で、たくさん子ども達が元気いっぱい楽しんでいました。

↓オランダの学生とオンラインで会話する藤久保中学校の生徒。



リモートでオランダと対談 中学生オンライン国際交流

三芳町とオランダは、東京オリンピックにおけるホストタウンとなった縁から交流を続けていますが、コロナ禍で3年間、中学生海外派遣が中止となっていました。そこで町内の中学生を募集し、オランダの学生とのオンライン交流を実施。11/17(木)に藤中、12/1(木)に東中の生徒が参加し、1月には三芳中の生徒が交流を行う予定です。参加した生徒は「もっと英語を勉強して、次は直接会って話したい」と語りました。